

08

眺望のいい家⑧



那覇市 Tさんの家

視界が開ける2階リビングの家

●設計・株式会社泉設計

●構造・鉄筋コンクリート造

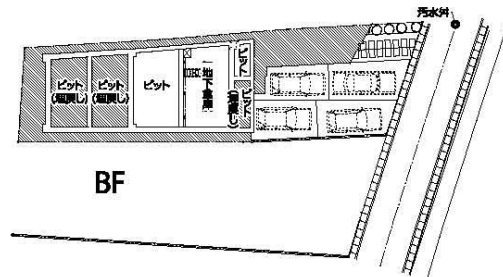
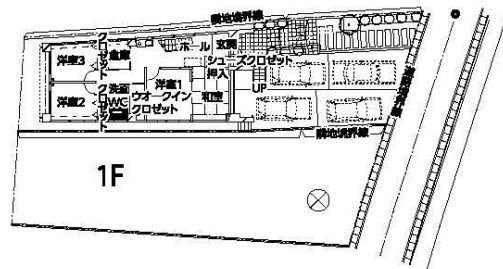
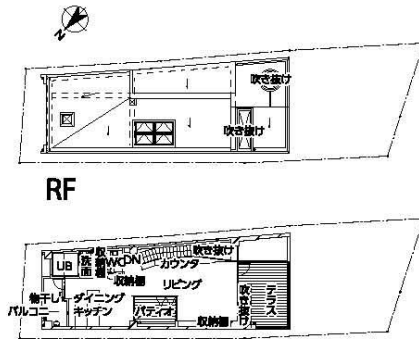
眺望の開けた2階にリビングがあり、一面ガラス張りの壁の向こうに那覇の街を見渡す開放感と、床、壁、天井を包む木目の雰囲気が増した、明るく上質なたずまいの住宅です。2階はリビングからダイニング、キッチンへとつながるワンルーム的な空間にまとめ、1階に家族の個室を配しました。敷地の条件としては、周囲に建物がひしめく高台にあり、間口が狭く縦に細長い傾斜地だったため、吹き抜けのトップライトや、2階中央にパティオを設けることで、プライバシーを確保しつつ家の奥まで光が届くように配慮しました。リビングの天井が一部斜めになっているのは、斜線制限によるものです。土地の条件に素直に従うことで、デザイン的にも特色のある建物になりました。



敷地の傾斜に沿って高さが制限されるため、ユニークな形状の外観に、レーザー加工した門扉も特長です



ダイニングからリビング方向の眺め。窓の外の景色に向けて視線がまっすぐに抜けていきます



08 眺望のいい家 那覇市 Tさんの家

所在地／那覇市
家族構成／夫婦、子ども2人

敷地面積 215.87㎡(65.30坪)
建築面積 103.41㎡(31.28坪)
延床面積 199.39㎡(60.32坪)
用途地域 第一種低層住居専用地域
構造 鉄筋コンクリート造
完成時期 2012年12月

- 建築／株式会社仲本工業
- 電気／沖縄水工事株式会社
- 水道／ヤシマ工業株式会社
- キッチン／パナソニック株式会社

	B	C	D
A	E	F	G

- パティオの壁は視線を遮らないようにガラス張り。トップライトにはロールスクリーンを付けて日差しをコントロールしています
- 隣接世帯のテラス。窓にはシンボルツリーに見立てた特大の植栽を置き、ワイヤで固定しています
- 2階はリビングからパティオを挟んでダイニング、キッチンへとつながる空間構成。パティオのガラス戸は使い方に合わせて開閉できます
- 明るく白のインテリアに包まれたリビング。天井は最大4メートルほどの高さがあり、窓外の眺望と相まって、開放感も高まります
- 1階は白のタイル貼りですが2階とは趣の異なる空間に。玄関ホールから階段にかけては2階まで吹き抜けになっており、トップライトから明るく光が差し込みます
- シンプルなキッチン。家事動線もコンパクトにまとまっています
- 1階駐車場側にある和室。書斎やゲストルームとして重宝しています



リビング。パティオとトップライトからの光で、家の奥まで明るく見渡せます

菅間 卓

1963年与那原町生まれ／1987年日本大学理工学部建築学科卒業／1989年日本大学大学院理工学研究科建築専攻修了(修士)／1989年株式会社前川國男建築設計事務所(東京)入社／1994年株式会社泉設計入社／2002年同社代表取締役就任

株式会社泉設計

総合建築コンサルタントとして、住宅、オフィスビルなどから公共施設に至るまで、意匠・構造・設備設計をトータルに提案します。私たちの建築の基本理念は「どこかに新しい発見があること」「環境と向き合い、グローバルにあること」「機能的に明快で無理がないこと」を目指しています

那覇市建23-3-11 ☎098-832-1302 <http://www.izmarc.co.jp>

